

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	絵本実習 3	
科目基礎情報							
開設学科	グラフィックデザイン科		コース名			開設期	前期
対象年次	3年次		科目区分	選択		時間数	120時間
単位数	4単位		授業形態	実習			
教科書/教材	参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。						
担当教員情報							
担当教員	長澤 星			実務経験の有無・職種	有・絵本作家／イラストレーター		
学習目的							
一冊の絵本製作を通して、ストーリーの立案や構成力・描画力・製本技術を習得することを目的とする。イラストレーションの技術や表現力の向上・読者を意識し客観的に自分の作品を見る洞察力を養うことを目的とする。制作を計画的に進めていくスケジューリング力や、イメージを形にしていくために他者に意図を伝達するコミュニケーション力など、絵本作家・イラストレーターとして仕事をする上で必要な実践力を身につける。							
到達目標							
絵本作家に必要なスキルとして以下のことを目標としている。 ①ストーリーの種となるアイデアを膨らませ、ひとつの物語として構成できること。 ②教員、学生間でコミュニケーションをとりながら制作できること。 ③原画の制作において、ストーリーに合った描画方法を模索・探求し表現の幅を広げること。 ④提出期限を厳守し、完成した絵本について明確に説明できること。							
教育方法等							
授業概要	教員＝編集者 学生＝絵本作家という意識を持って課題制作を行う。課題の制作過程にて積極的に発案・相談をすることで完成度の高い作品を目指し、コミュニケーション能力を身につける。自己のイメージを一冊の絵本として表現することを楽しみ、単なる個人的な絵本作品ではなく、"商業絵本"という読者や市場を意識した絵本製作を目指す。						
注意点	制作のスケジューリング、制作相談における教員・学生間のコミュニケーション、絵コンテや原画制作及び製本の実作業、などすべてのプロセスを重視する。完成度の高い作品制作を目指し、各自で授業の事前準備や事後のフォローなどを意識して取り組むことを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	課題完成度	50%	提出課題の完成度を評価する				
	スケジュール管理	15%	制作の計画性と過程を評価する				
	相談検証	15%	制作過程で適切なディレクション受答ができたか評価する				
	プレゼン	10%	制作物の発表方法、内容について評価する				
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	ガイダンス、課題スケジュール			制作相談をしていき、絵本のストーリーの種となる複数の提案原案を作ることができる			
2回	絵コンテ作成			絵本の土台となる、全体の流れを見るための絵コンテを制作することができる			
3回	ラフ本作成①			絵コンテを元に、テキスト入りのラフ本を制作することができる			
4回	ラフ本作成②			ラフ本の修正・調整をし、スムーズに原画制作へと進むことができる			
5回	原画制作①			ラフ本を元に、各自使用画材を検討し原画制作をすることができる			
6回	原画制作②			使用画材へのアドバイスを踏まえ原画制作を進めることができる			
7回	原画制作③			制作相談をふくめ、原画制作を進めることができる			
8回	原画制作④			完成までの進捗を再度確認し、原画制作を進めることができる			
9回	原画制作⑤			全体のバランスを確認し、原画制作を進めることができる			
10回	原画制作⑥			完成度の高い作品を目指し、原画を修正・調整していくことができる			
11回	原画制作⑦			編集作業に向けて、さらに原画の調整をし完成度を上げていくことができる			
12回	編集作業			原画とテキストをPCで編集作業し、印刷データを制作することができる			
13回	製本・練習			手製本の工程を理解し、習得することができる			
14回	製本・本番			製本の練習を踏まえ、絵本を完成させることができる			
15回	制作物 発表			制作物を完成提出、発表説明することができる			